

議員とカダる会（議会報告会・意見交換会）報告書

開催日時	平成29年11月19日（日） 10:00～12:00
開催場所	青森大学 6号館 622 教室
会場責任者	村川みどり、館山善也
記録者	奈良祥孝、藤原浩平
出席議員	館山善也、村川みどり、渡部伸広、赤木長義、藤原浩平、仲谷良子、中村節雄、藤田誠、小豆畑緑、工藤健、山脇智、奈良祥孝 議員12名
参加者数	市民（大学生、高校生）10名（全参加者数22名）
報告内容	①アウガに関する債権放棄について ②新市庁舎の整備について
意見交換内容等	意見交換会（ワールドカフェ）テーマ「学生から見た青森市」 1. 青森市にあってほしいものは？ ●食 ・居酒屋 ●文化 ・大型の書店 ・日本文化の体験・交流 ・和服文化の観点から呉服屋 ・ねぶたの里の運営・保存 ・大きな児童館 ・市の常設美術館 ・地域図書館 ・街なかの映画館（2件） ●施策 ・イベントをやってほしい（2件） ・新青森駅から青森駅までの電車 ・乗り換えなしのバスルート、よい交通の便、バスダイヤの増（3件） ・駅などにショッピングモールが欲しい、エルムのようなショッピングモール（3件） ・バス移動の学生に対する支援 ・雪対策として郊外部にもロードヒーティング ・融雪機能 ・駅周辺に若者が集まれる場所 ・街灯をふやしてほしい ・夜のバスダイヤ ・雪捨て場 ・ドーム型運動場 ・地下鉄、地下道 ・低料金バス ●その他 ・24時間のスーパー ・遊園地・子どもの遊び場、大人と子どもと一緒に遊べるプレーパーク（3件）

2. 青森市をどんな街にしたいですか？

- ・自分の夢が叶えられる町
- ・県外の人が「青森市」と聞いたとき「あそこいいよなあ〜」となる魅力あふれる町
- ・いつでもどこへでも移動できる公共交通の整備
- ・少ない金額で楽しい生活ができる街
- ・子どもの声が聞こえるまち
- ・転勤先希望に選んでもらえる街
- ・多様性を認め合える街
- ・駅前に若者が集える街（若者を呼びたい）
- ・高校生と大学生と大人の連携を深め、大人が学生を支援する
- ・子どもが住みやすい街
- ・街灯が多く明るい街
- ・冬期間の歩道の除排雪が徹底される街（歩きやすい雪道）
- ・若者の事業を考えてほしい
- ・青森駅・新青森駅の周辺に人がたくさん集まる街
- ・ワ・ラッセのねぶたを動かしてほしい
- ・目の前で搾ったリンゴの生ジュースをどこでも飲める街
- ・伝統や食文化をもっと発信してほしい
- ・魅力あふれる町
- ・活気あふれる町
- ・人口をふやしてほしい
- ・ねぶた祭にもっと市民参加をしていただき、市民に普及・広めてほしい
- ・ねぶた祭期間中、宿泊できるところが欲しい

3. あなたにできることは？

- ・若者のチャレンジへの行政の支援
- ・つながりを増やして多くの人とかかわる①
- ・青森に残る②
- ・青森のことをもっと知る（県外の人に伝えられるように）③
- ・①②③のために場所や機会を提供する
- ・公共交通機関の利用
- ・人との交流、青森の情報発信をする
- ・青森市のことをSNS等でPRする
- ・ライン、インスタ、フェイスブックで発信する
- ・あおもりの季節ごとの宝さがし
- ・仕事ができる街、ものがある街、情報がある街
- ・魅力ある街、やさしい街、住みたい町
- ・こどもたちが笑って過ごせる街
- ・自然豊かな街
- ・人が活発に動く街（団結力のあるまち、外で遊ぶ人が多いまち、歩く人がカッコイイまち）
- ・楽しいまち（にぎわいのあるまち、住みやすいまち）
- ・小中学生に青森のよいところを知ってもらおう→高校・大学生に課題も知ってもらおう&考えてもらう

- ・安全・安心が守られる地域づくり
 - ・子どもに地域（歴史）を好きになってもらう
 - ・子どもたちの遊び場づくり、大人と子どもをつなげる、地域を盛り上げる
 - ・知名度を上げること（ハリウッドの監督に手紙を書く）
 - ・リンゴとスキー
 - ・マスコミを利用した地域（青森市の情報）の発信
 - ・アニメ・漫画に青森出身のキャラクターが出ること
 - ・情報を発信する
 - ・ゲームをつくる
 - ・人口減をとめるため青森市に住む
 - ・他人の意見を多く聞き学校等でも話し合える機会をつくり、学生と学校が協力して取り組む
 - ・街ににぎわいを作るための組織（NPO・ボランティア等）を利用したイベント等の活動
 - ・ねぶたを熱く語ること
 - ・国家資格を取る
4. 自由意見をどうぞ
- ・学生のイベントや交流
 - ・放置空き家への対応→活用する事業、所有者の問題（幸畑地域にもある）
 - ・幸畑地域の環境①雪が多い②子育てに適しているのでは？③土地が安い④交通⑤空き家が多い→アパート、部屋の家賃①②③④⑤大学の授業で調査・研究している
 - ・最低賃金を上げる
 - ・急に選挙権をもらっても……。その前に教育が必要なのでは？
 - ・選挙、学生には具体的な話が必要
 - ・青森を説明できるか？（それぞれの思いで発信できるか？）アメリカはコミュニケーションができています
 - ・アメリカ政府は市民とコミュニケーションをとる、自分のやりたいことをやる⇔日本は平和的を求める
 - ・アメリカ＝自発的にやる、日本＝命令されてやる、（押し付け）
 - ・よいところ、雪＝白＝静か＝落ち着く
海、山、ねぶた、リンゴおいしい、食べ物おいしい
 - ・青森を説明しにくい→SNSで発信
 - ・若い家族にはバス代が高い
 - ・釣りができるよう解禁
 - ・地下鉄、路面電車、バス等々交通の便を……。
 - ・駅のバスターミナルをわかりやすく
 - ・SNSで青森の情報発信を
 - ・青森駅前には歩行者に不親切だ（雨・雪の時は特に）
 - ・このような語る会は大学生を対象としても、開催場所は大学でなくてもよいのではないか？
 - ・青森市出身の学生が郷土のこと（歴史等）を余り知っていない
 - ・この語る会の宣伝をSNSですべき
 - ・この様な場では二回目以降同じ意見が出るので、新しい意見を出せるよう自分の道をきわ

	めたい！
記録者所見	青森大学会場では、議会報告①アウガに関する債権放棄について②新市庁舎の整備について工藤健議員から報告があり、その後ワールドカフェ方式によるカダる会を開催した。高校生や大学生が対象であったため大変興味深いものとなった。特に情報発信、SNS等の利用（カダる会の宣伝含め）の意見が出された。また、バス通学生が多かったためか交通に関する意見、歴史観や郷土愛に関する意見も出された。次代を担う若者たちの意見は大変に有意義であった。

※写真添付必須のこと

青森市議会議長 様

平成30年1月18日

上記のとおり報告いたします。

会場責任者 館山善也

村川みどり

出席議員 渡部伸広

赤木長義

藤原浩平

仲谷良子

中村節雄

藤田 誠

小豆畑 緑

工藤 健

山脇 智

奈良祥孝

別紙 会場写真





